

学校種別: <b>専修</b>	学校課程コード: <b>2755-005-310</b>
所在地都道府県: <b>大阪府</b>	審査受付番号: <b>090773</b>
学校名 課程名: <b>大阪デジタルテクノ専門学校 工業専門課程 建築学科 (平成22年03月31日募集停止等)</b>	
対象入学年: <b>平成21年度(2009年度)</b> 修業年限: <b>2年</b>	新規申請の認定通知日: <b>2009/03/31</b>
必要な実務経験年数 <b>試験時:最短0年 登録時:最短0年</b>	変更申請の認定通知日:

指定科目の分類	開講科目	履修学年	単位数
①建築設計製図	建築設計製図 I	1年	3
①建築設計製図	建築設計製図 II	1年	2
①建築設計製図	建築設計製図 III	2年	2
①建築設計製図	木造住宅リフォーム設計	2年	2
①建築設計製図	建築ディテール設計	2年	2
①建築設計製図	建築CAD実習 II	1年	2
		<b>小計</b>	<b>13</b>
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築計画 I	1年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築計画 II	1年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築計画 III	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	福祉住環境計画 II	1年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	都市計画	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築環境工学 I	1年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築環境工学 II	1年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築設備工学 I	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築設備工学 II	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築設備設計製図 I	2年	1
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築設備設計製図 II	2年	1
		<b>小計</b>	<b>20</b>
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築構造力学 I	1年	4
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築構造力学 II	1年	4
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築構造 I	1年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築構造 II	1年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築構造製図 I	1年	1
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築構造製図 II	1年	1
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築構造模型実習	1年	1
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築構造設計 I	2年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築構造設計 II	2年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築材料活用計画 I	2年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築材料活用計画 II	2年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築材料実験	2年	1
		<b>小計</b>	<b>24</b>
⑧建築生産	建築施工・ディテール I	2年	2
⑧建築生産	建築施工・ディテール II	2年	2
⑧建築生産	建築施工・ディテール実習 I	2年	1
⑧建築生産	建築施工・ディテール実習 II	2年	1
⑧建築生産	建築積算	2年	2
		<b>小計</b>	<b>8</b>
⑨建築法規	建築法規 II	1年	2
⑨建築法規	建築法規 III	2年	2
		<b>小計</b>	<b>4</b>
⑩複合関連科目	建築測量実習	2年	1
⑩複合関連科目	建築SHADE実習 I	1年	1
⑩複合関連科目	建築SHADE実習 II	1年	1

学校種別：専修

学校課程コード：2755-005-310

所在地都道府県：大阪府

審査受付番号：090773

学校名 課程名：大阪デジタルテクノ専門学校 工業専門課程 建築学科 (平成22年03月31日募集停止等)

対象入学年：平成21年度(2009年度) 修業年限：2年

新規申請の認定通知日：2009/03/31

必要な実務経験年数 試験時：最短0年 登録時：最短0年

変更申請の認定通知日：

指定科目の分類	開講科目	履修学年	単位数
		小計	
			3
		①～⑨計	69
		①～⑩計	72

指定科目の分類別必要単位数(試験時・登録時)

① 3単位以上    ②③④ 2単位以上    ⑤⑥⑦ 3単位以上    ⑧ 1単位以上    ⑨ 1単位以上

修得単位数に応じた必要実務経験年数(試験時・登録時)の詳細は「二級建築士・木造建築士の受験・免許登録時の必要単位数(学校種類別)」を参照ください(例：上記、分類別必要単位数を満たし、かつ、①～⑩計40単位以上修得の場合、試験時：0年 登録時：0年となる)。